令和３年３月から順次開始予定

マイナンバーカードが健康保険証に！

問い合わせ　マイナンバー制度はICT推進課（市庁舎９階、☎65・4117）、申請・交付は戸籍住民課（市庁舎1階、☎65・4234）

通院などの場面で便利になります

令和３年３月から順次、準備の整った医療機関・薬局などで、マイナンバーカードを健康保険証として利用できます。

○受け付けが便利に

病院や薬局に顔認証付きカードリーダーが設置されていれば、顔認証による自動受け付けが行えます。

○過去のデータが参照可能に

過去に処方された薬や特定健診の結果が連携され、本人が同意すると医師なども参照でき、口頭で説明する必要がなくなります。

○窓口での限度額を超える医療費の一時払いが不要に

本人が同意すると、原則として限度額適用認定証などを申請する必要がなくなります。

○転職･結婚などのライフイベント後、保険証発行前でも受診可能に

新しい医療保険者への手続きが済んでいれば受診可能です。

○確定申告の医療費控除が簡単に

令和３年10月以降(予定)の医療費情報が、マイナポータルからe-Tax（イータックス）に連携できるようになります。

マイナポータルで事前申し込みを

健康保険証として利用するためには、マイナポータルからの事前申し込みが必要です。

マイナポータルには、マイナンバーカードを読み取り可能なスマートフォン・パソコンなどからアクセスできます。

マイナンバーカードを作ろう！

令和３年１～３月にかけて、カード未取得の人に交付申請書が再送付されます。この機会に交付申請をご検討ください。

マイナンバーカードの健康保険証利用申し込みについて

マイナンバー総合フリーダイヤル

0120・95・0178（内閣府）

操作方法など不明な点は、上記またはお持ちの健康保険証の発行機関に問い合わせください。国民健康保険・後期高齢者医療制度の加入者は、上記または国保課（市庁舎1階、☎65・4138）へ相談してください。

注意！

- マイナンバーカードに対応していない医療機関・薬局では、これまで通り健康保険証が必要です。破棄しないでください。（対応する医療機関などは厚生労働省ホームページで公開予定）
- 現在、マイナンバーカードの申請が大変混み合っており、申請から交付まで２カ月程度かかる場合があります。

健康保険証の利用申込はカンタン！　いますぐ申込可能

☑ まずは必要なものをチェック！

❶申込者本人のマイナンバーカード
＋あらかじめ市区町村窓口で設定した暗証番号（数字4桁）
❷マイナンバーカード読み取り対応のスマホ（またはPC+ICカードリーダー）
❸「マイナポータルアプリ」のインストール

iPhone　Android

STEP 1　●ブラウザで「マイナポータル」と検索し、マイナポータルへアクセスする。
※「マイナポータルアプリ」は閉じてください。

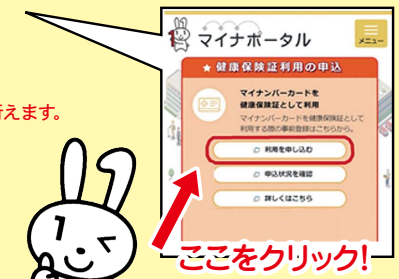
スマホからのアクセスはこちら!

STEP2　●健康保険証利用の申し込みの「利用を申し込む」をクリックする。

STEP3　●利用規約などを確認して、同意する。
※併せて、マイナポータルの利用者登録が行えます。

STEP4　●マイナンバーカードを読み取る。
数字４桁の暗証番号を入力し、マイナンバーカードをスマホにぴったりと当てて、読み取り開始ボタンを押します。

申込完了!!



マイナンバーPRキャラクター
マイナちゃん

十勝MaaS（マース）プロジェクト始動

Tokachi MaaS project

問い合わせ　都市政策課（市庁舎６階、☎65・4176）

実証実験が始まります

新型コロナウイルス感染症対策と公共交通利用の両立に向けて、十勝管内の居住者を対象に「生活MaaS実証実験（十勝ＭａａＳプロジェクト）」を実施します。

十勝ホリデーパス（右記）をはじめ、市内の飲食店やホテル、医療機関と公共交通を組み合わせたお得なチケットを販売するほか、安全・安心に公共交通機関を利用してもらえる環境づくり、新たなサービスモデルの検証に取り組みます。

この機会にお得なチケットをご利用ください。

詳細はこちら▶

実施期間（予定）　令和３年1月下旬～２月28日(日)
※新型コロナウイルス感染症の状況により、開始時期が延長となる可能性あり。

連携機関（予定）　十勝バス／北海道拓殖バス／タクシー事業者各社／北の屋台／一心グループ（エイムカンパニー）／旬菜広間びさん／藤丸／北海道ホテル／十勝ヘルスケアクリニック　ほか

MaaS（マース）って？

MaaSとは、「Mobility（モビリティ） as a（アズ ア） Service（サービス）」の略で、ICT（情報通信技術）を活用し、バスや鉄道など、自家用車以外のすべての交通手段による移動を一つのサービスとして捉える概念のこと。

JR・十勝バス・北海道拓殖バスのフリーパスチケット

「十勝ホリデーパス（JR・バス）」

実証実験の一環として、土・日曜日、祝日にＪＲ新得－浦幌間の普通列車と十勝バス・北海道拓殖バスの十勝管内全路線（一般路線バス・帯広空港連絡バス）を利用できるフリーパスチケットを販売します。

価　　格　大人2250円・小人1110円
発売場所　帯広駅、ツインクルプラザ帯広支店（帯広駅構内）、新得駅、十勝清水駅、芽室駅、札内駅、幕別駅、池田駅、浦幌駅
発売期間　令和３年１月下旬～２月28日(日)（予定）

市政のお知らせを放送しています

◆テレビ　市役所だより（OCTV11ch）毎日4回放送していて、市ホームページからもご覧になれます。

◆ラジオ（毎週月･水･金曜日）
おびひろタウンインフォメーション（FM-JAGA77.8MHz）9:15～9:20
おびひろ広報メモ（FM-WING76.1MHz）9:30～9:35

広報おびひろの感想を聞かせてください

最後まで読んでいただきありがとうございます。よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。
問い合わせ　広報広聴課（市庁舎3階、☎ 65･4109、**FAX** 23･0156、**Eメール** report@city.obihiro.hokkaido.jp）

広報おびひろ・声の広報・点字広報　毎月1回発行
●発行日/令和３年１月１日　●部数/７万7000部　●製作・印刷/株式会社 アド・プリント
古紙パルプ配合率70％再生紙を使用